

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート「きらり」太田事業所		
○保護者評価実施期間		2025年11月1日	~ 2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間		2025年11月1日	~ 2025年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間		2025年11月1日	~ 2025年12月20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6	(回答数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月8日		

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者家族の満足度	訪問支援員は1名ながら、アンケートに表れている通り現状の支援をご理解いただけていると思われる。	職員間の情報共有を密に行い、支援の質を上げていく。
2	訪問支援先の満足度	訪問支援先とのその場での情報共有等で今後に活きる時間を設けられている。	職員間の情報共有を密に行い、支援の質を上げていく。
3	利用者に対する配慮	利用者の現在の困り感・考えを敏感に察知し、利用者当人や訪問支援先の職員の方々に伝えることができている。	利用者一人一人に対し、より精密なかかわりを提供できるよう細かなアセスメントを怠らないようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援先の話を考慮した計画作成	サービスを開始するにあたり、簡単な聞き取りのみになってしまっている。	しっかりと時間を設定し、訪問支援先の環境を考慮したより具体的な計画を作成していく。
2	保護者への情報共有	児童発達支援・放課後等デイサービス利用時に話はしているが、事業所が送迎を行っている利用者は保護者と会う機会が少ない。	定期的な情報共有の機会を設定できるよう勧めていく。
3	地域連携	訪問支援先との行き来や共有のみになっており、地域資源を考慮した動きができていない。	地域資源を把握し、地域全体で支援が行えるようにしていく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		保護者からの事業所評価の集計結果						
		公表日 2026年 2月 14日						
		利用児童数 6 回収数 4						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4					ありがとうございます。 今後も教材の幅を広げてまいります。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4					
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4					ありがとうございます。 今後も共有に努めてまいります。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4					
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	4					職員拡充に努めてまいります。
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					ありがとうございます。 専門性の向上に努めてまいります。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					これからも主訴をしっかりと聞き取り作成してまいります。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					計画を逐次確認し支援してまいります。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	4					訪問支援先と連携して支援してまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					契約時に説明しております。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					計画作成時に説明しております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4					
	15	必要なときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解がでていると思いますか。	4					ありがとうございます。 情報共有に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					ありがとうございます。 これからも良質な支援を行ってまいります。
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					伝わりやすい表現にて行ってまいります。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4					話しやすい環境を整え、傾聴してまいります。

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4					適宣話し合いの場を設けております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4					ありがとうございます。 情報共有に努めてまいります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					鍵付きロッカーに保管しております。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4					
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4					ありがとうございます。 これからも良質な支援を行ってまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4					ありがとうございます。 これからも良質な支援を行ってまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年2月14日

こどもサポート「きらり」太田事業所

利用児童数

2025年12月26日回収数6

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6				ありがとうございます。 これからも情報共有に努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6				ありがとうございます。 専門性の向上に努めてまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6				ありがとうございます。 専門性の向上に努めてまいります。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6				ありがとうございます。 これからも情報共有を行い課題解決に努めてまいります。
5	事業所からの支援に満足していますか。	6				ありがとうございます。 これからも良質な支援を行ってまいります。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
				これからも良質な支援を行えるよう、情報共有に努めてまいります。 訪問支援先での困りごとだけでなく、利用者一人一人の全体的な困難を解決できるよう支援を行ってまいります。		

事業所における自己評価結果						
事業所名		公表				
事業所名		こどもサポート「きらり」太田事業所				
		公表日 2026年 2月 14日				
環境体制・整備・運営	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など		課題や改善すべき点
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			引き続き、継続できるように努力してまいります。
2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			引き続き、継続できるように努力してまいります。
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			参画しておりますが、時間が取れない場合少人数になる場合がございます。
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	年1回のアンケートにて行っております。		今後も話しやすい環境を整えられるよう努力してまいります。
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	適宜意見交換の場を設けております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>			現在第3者評価は行っておりません。
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			法人内の保育所等訪問支援事業の研修機会が増えております。
適切な支援の提供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			モニタリング・アセスメントにて主訴をしっかりと聞き取ってまいります。
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	事業所全体で内容を精査しながら作成しております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		<input type="radio"/>			保護者の学校での主訴の中に学校側の意見が入ることはありますが、直接話を伺うことはありません。
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			職員と相談の上、内容を精査しております。
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	社内ツールを用いております。		
13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	詳細な内容を記載させていただいております。			
14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			職員と相談の上、内容を精査しております。	
15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		<input type="radio"/>			訪問支援員は1名の為、必ず行うわけではありません。定期的に行えるよう調整してまいります。	
16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		<input type="radio"/>			・訪問支援員が一人のため、共有の時間を確保はしておりますが、回数が少なくなっています。	
17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	訪問支援先の先生と常に話しております。			
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			今後も良質な支援を行ってまいります。	

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		モニタリングは期間内に行い、傾聴しております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		訪問支援員が必ず同席しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○		機会は多くありませんが行っています。体制が整っているとは言えないため、今後連携できる体制を整えてまいります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			現在該当者がおりません。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		○		今後は研修等に参加できるよう調整してまいります。
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		案内に際し、可能な限り参加しております。	今後も積極的な参加を心がけてまいります。
	25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			児童発達支援・放課後等デイサービスの利用時に伝えております。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	ペアレント・トレーニングと呼べるかはわかりませんが、適宜保護者支援を行っております。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		計画作成時、児発管が行っております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			訪問支援先とは逐次連絡を取らせていただいております。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			話しやすい環境を心がけ、傾聴してまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		計画変更時は直接説明し、同意を得ております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		話しやすい環境を整え傾聴しております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		今後開催できるよう努力してまいります。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			申し込みがあった場合、会議を開催するなどの対応を行っております。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		ブログ・インスタグラム等で発信しております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		鍵付きのロッカー等に保管しております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			わかりやすい表現での対応を心がけてまいります。
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		訪問支援先の先生と常に話しております。	今後も協力して支援を行えるよう努めてまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		適宜行っております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。		○		児童発達支援・放課後等デイサービスの利用時に適宜伝えております。全員に行えるよう時間を調整してまいります。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		鍵付きのロッカー等に保管しております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	<input type="radio"/>			専門性の向上に努めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		作成し、研修及び訓練を行っております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		契約時に説明し、研修・訓練を行った際は掲示にて周知しております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		記録を行い、再発防止案をまとめております。	細かな共有をこれからも行ってまいります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		適宜研修に内外の研修に参加しております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		契約時に説明し、計画下部にて記載しております。	